

# 議事録



テーマ	大阪協会 令和元年8月理事会	No.	
日時	令和元年8月28日(水曜日)	19:00 ~ 20:30	
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 28クラブ (欠席 2クラブ)		
資料			

## 内 容

- 協会長挨拶
- 皆さんこんばんは。お盆の期間に大型の台風10号が中国地方を通過、その後、少し過ごしやすい日が続きましたが、天気予報では明日からまた暑い日が続くという予報です。まだ台風の発生する時季でもありますので、注意が必要です。また、今日は九州地方が豪雨に見舞われ、洪水が発生しているという報道がありました。釣行時は 急激な天候の変化、降雨等に注意していただくようお願いします。
- 全日本キスの表彰
- 全日本キス入賞者に対し、入賞盾および入賞バッジが配布された。
- 協会事故防止講習会報告 (高津 事故防止部長)
- 8月4日に開催しました。講習内容については、ライフジャケットの重要性、熱中症対策についての説明がありました。また、人形を使った心臓マッサージや人工呼吸方法、AEDの使用方法等について講習を行っていただきました。来年度は、早い時期に警察署に依頼し、協力を得て講習会を行いたいと思っています。
- 連盟SCオープン大会結果報告 (小山 SC部長)
- 8月25日に開催されました。今回は、選手の方にたいへん頑張ってくださいました。ST-A種目で滋賀投友会の大宮さんが優勝(3投平均184.27m)、滋賀投友会の片岡さんが3位入賞(3投平均165.29m)。また、ST-C種目で貝塚サーフの外山さんが優勝(3投平均177.2m)、5種目-Aで大阪アングラーズの沢田さんが2位に入賞(3投平均197.76m)しました。
- 9月理事会で、全日本SC選手権大会(10/3開催)の参加申込みの受付を行いますので、参加される方は小山まで申込みをお願いします。
- 協会秋季大会について (PJ:西大阪サーフ)
- 大会要項(案)については既に配布しています。前年と大きく変更となっているのは、釣り開始時間が土曜日の正午からとなっています。また、対象魚は異種2匹で会場はこれまでと同じ10会場です。9月理事会にて申込みをお願いします。参加名簿については、会場毎に3枚提出してください。なお、参加費は1500円ですので間違いのないようよろしくお願いします。
- 第9回 協会大物名人戦について (上野事務局長)
- 11月23日(土)開催で、釣場範囲は和歌山県～三重県となっています。現時点での参加資格保持者は、協会のHPに掲載されています。残りは、秋季大会の入賞者で全ての参加者が決定します。申込みは11月理事会となっています。参加費は2000円、竿は3本以内で渡船利用可(正規の渡船のみ)です。集合は、22日(金)の午後11時30分に阪和道印南パーキングエリアの下り線で、24日午前0時30分に順次出発です。対象魚は、全日本対象魚の異種2匹長寸(S割)です。審査場所は、阪和道印南上りパーキングエリアで、審査時間は午後4時～4時30分となっています。以上が案となっていますが、開催まで時間がありますので、詳細については今後協議してゆきたいと思います。
- その他
- 先程、小山SC部長より、全日本オープンSC選手権大会の報告がありましたが、本大会にて日本記録が2件出ています。5種目-Cで、ダイナミックSの本田孝明さんが3投平均186.16m(最長187.47m)、ST-Bで、神戸投翔会の村田悟さんが3投平均190.36m(最長191.25m)の日本記録が出ました。

- 先月の理事会でもお話ししましたが、連盟会議で救命具の着用について審議する予定です。  
現在の事故防止規定の中には、救命着の着用について詳しく記述されていません。記載されている条文は、「釣場では救命具を正しく装着すること」だけ記載されています。そこで、もう少し明文化に向け審議することになりました。大阪協会では、各大会や個人釣行に於いても、救命具の着用を指導していますが、一部の協会では渡船利用時や磯の釣り以外では救命具を付けるという認識が薄いと聞きました。また、連盟では砂浜でのキス釣りは着用をしなくてもよいとされていますが、砂浜でも波が高い場合は救命具を着用するという方向で議論された経緯があります。これらの件についても事故防止規定に記載されていません。罰則まで科す必要は無いと思いますが、着用について連盟会議で審議することになりました。
- 連盟55周年の在籍表彰(5年毎に) について、現在登録名簿と大物の名簿と照合しているところですが、休会の年数が合わない方が数名おられます。各クラブで休会年数を調べていただきたいので、よろしくお願いします。

以上